

獨協大学

〒340-8585 埼玉県草加市学園町1-1 入試課 TEL 048-946-1900 (HP) <https://nyushi.dokkyo.ac.jp>

資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	6月中旬

2024年4月 情報科学教育プログラム始まる。

TOPICS



～全学部生対象 文理融合人材を育成～
 すぐ先の未来が見えづらい今、多種多様な情報のデータを読み解き、分析する力が求められています。獨協大学は、ITとデータサイエンスを中心とした新しい教育プログラムを立ち上げます。獨協が得意とする「文系の専門知識」に新たに「理系のデータサイエンス・スキル」をプラスすることで、文理融合の分野にも強く、社会の即戦力として期待される力を育成することを目指しています。



多様な自習施設も完備



教室や図書館などの施設が集まる天野貞祐記念館(左奥) 教室棟「東棟」(中) 学生センター(右)

大学の特色

外国語教育、国際交流(留学)、全学共通カリキュラムが特色です。また、全学生が4年間1つのキャンパスで学ぶ「オールインキャンパス」は、学部・学科の枠を越えたとの交流、幅広い知識の習得が可能。また、「語学の獨協」と呼ばれるのは、1964年創立以来の外国語を重視した国際化に対応しうる人材育成の精神が受け継がれているから。ゼミナールや全学共通カリキュラムなど多種多様な学びを通して総合的な思考力と判断力を養います。

外国語教育 英語を含む15言語を全学科で学べます(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語・イタリア語・ポルトガル語・ロシア語・タイ語・アラビア語・トルコ語・現代ヘブライ語・古典ギリシア語・ラテン語)。

全学部とも英語の授業は、TOEIC®LISTENING & READING TEST(IP)スコアを参考に、習熟度別の少人数クラスで一人ひとりに最適な指導を行います。この「国際社会で活躍するために必要な教育を全学生に」というコンセプトから生まれた全学共通カリキュラム英語部門(全カリ英語)では、英語力を高め、「専攻分野+英語」の力を備えた国際人の育成を目指します。

全学共通カリキュラム 学部学科を越えて全学生が自由に学べる「全学共通カリキュラム」。1,200科目以上の講座があり、データサイエンスやベストセラー文学の分析、企業トップが語る企業論、インラインスケートまで、幅広い分野の科目が学べます。学部の枠にとらわれず自分の好奇心のままに履修でき、無限に広がる多種多様な学びを通して、総合的な思考力と判断力を養います。

学部紹介

外国語学部 まず2年間でオールラウンドなコミュニケーション能力「聞く、話す、読む、書く」を身に付けます。そして2年次もしくは3年次から対象とする言語

■学科組織(2024年度募集人員)

- 外国語学部
ドイツ語学科120 / 英語学科250 / フランス語学科95 / 交流文化学科100
- 国際教養学部
言語文化学科150
- 経済学部
経済学科280 / 経営学科280 / 国際環境経済学科120
- 法学部
法律学科210 / 国際関係法学科75 / 総合政策学科75

圏の文学、歴史、政治、経済などに関するコースを選択し、広範な知識を習得します。「交流文化学科」では、英語+1言語を習得し、ツーリズム、トランスナショナル文化、グローバル社会の専門科目を学びます。

国際教養学部 外国語科目は「英語とスペイン語」「英語と中国語」「英語と韓国語」の組み合わせで2つの外国語を学びます。専門科目は各言語圏の地域研究科目の他、グローバル社会、データサイエンス、言語教育など、多彩な研究分野から自由に選択可能です。

経済学部 専門科目は、学生の興味・関心のある分野を専門的に学べるようコース制を導入し、経済学部の他、学部の科目も選択し学ぶこともできます。複雑化する情報化時代を先取りし、「経済学×経営学×情報×環境学」の学際的学びで国際社会で活躍できる人材を育成します。

法学部 卒業後の進路に見合った基礎的知識と学力をそれぞれの学科・コースで身に付けることができるよう、授業は基礎学習から段階的に特定専門知識を習得するカリキュラムが構成されています。特に1年次の「入門演習」では、少人数(18人前後)・ゼミナール方式で開講され、専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識や姿勢を学びます。

国際交流

外国語の習得はもちろん、その国の文化や歴史を学ぶために、獨協大学は留学を推進しています。協定校は18カ国・地域57大学。奨学金や研修費補助制度も充実して

います。

長期留学には、主に交換留学と認定留学の2つの制度があり、いずれも留学期間中、獨協大学または留学先のどちらか一方の授業料は免除され、留学先で取得した単位は最大32単位まで卒業単位として認定されるため、留学期間を含めて4年で卒業することも可能です。

短期留学は、春・夏休みに実施され、少人数制の語学授業や他国の学生との交流などが行われます。この制度で取得した単位も獨協大学の単位として認定(最大8単位まで)されます。

獨協のキャンパスから始まる国際交流 国際交流センター主催の行事の他、学生が企画・実施するイベントなど、留学生との交流が年間を通じて盛んに行われています。日帰りバスツアーや、日本の伝統工芸を見学・体験したり、協力して料理を作り試食するイベントなどを開催。これらのイベントを通して、毎年多くの学生が留学生と交流しています。

企業からの評価が高い

進路・就職支援 2022年の企業の人事担当者に対して行われたアンケート調査では、全国の私立大学で総合ランキング3位(全体28位)となっています(2022.6日経HR「就職力ランキング」)。就職ガイダンスやエアライン講座など多種多様な講座は学生から高い満足度を誇ります。また、企業や地方公共団体で「就業体験」をするインターンシップも充実。2・3年次対象の授業では単位を認定。

主な就職先 日本航空、JR東日本、東京地下鉄、ソフトバンク、楽天、日本通運、郵船ロジスティクス、日立物流、野村證券、三菱UFJ銀行、明治安田生命保険、

★獨協大学入試課Instagram配信中★

イベント告知、施設紹介、クラブ・サークル紹介、留学インタビュー等、豊富なコンテンツを配信中。在学生から獨協大学に決めた理由や受験生へのメッセージも公開しています。是非、フォローして最新情報をチェックしてください!



入試GUIDE (2024年度実績)

- ★全てインターネット出願
- ①一般入試 2・3科目学科別/外検+、2科目全学統一(前期)・2科目全学統一(後期)/全方式の併願が可能。全国13会場(獨協大学[草加]・札幌・仙台・新潟・水戸・宇都宮・高崎・千葉・新宿・横浜・長野・静岡・福岡)で受験できます。
- 2科目全学統一入試では、複数学科を11志願まで出願可能(2志願目から検定料割引あり)。
- ②共通テスト利用入試(前期・中期・英語資格・後期)/個別試験は実施しません。複数学科併願も可能です。複数併願で、検定料割引を適用。通常1志願につき17,000円のところ2志願まで一律17,000円。3志願目以降、1志願につき+5,000円。
- ③自己推薦入試(総合型選抜)
- ④指定校推薦入試 ⑤課外活動推薦入試
- ⑥特別入試(帰国生徒・外国人学生)
- ⑦卒業生子女・弟妹入試 ⑧編入学試験

※2025年度入試の詳細については、入試概要(6月中旬完成)もしくは「獨協大学入試情報サイト」で確認してください。

交通アクセス

東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン「獨協大学前(草加松原)」西口より徒歩5分

獨協大学キャンパス見学

キャンパスツアー付き個人見学実施中。
 ○実施期間：月曜日～土曜日
 ○対象：高校生、受験生および保護者
 お申し込みは獨協大学入試情報サイトをご覧ください。



資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。